

NIKKEI MESSE 主催

リテールテック JAPAN SECURITY SHOW 2023



<https://messe.nikkei.co.jp/>

2023年2月28日(火)から3月3日(金)までの4日間、東京ビッグサイトにて日本経済新聞社では、第39回流通情報システム総合展「リテールテックJAPAN 2023」、第31回セキュリティ・安全管理総合展「SECURITY SHOW 2023」、第52回店舗総合見本市「JAPAN SHOP 2023」などの展示会を同時開催した。

「リテールテックJAPAN 2023」では、昨今の人手不足や物流、消費者の購買方法の変化など、取り巻く環境が激変している流通・小売業界向け課題解決のためのソリューションを提供する代表的な流通DXサプライヤーが一堂に集結。多数の体験型展示が行われた。

なお、リテールテックとは、小売業を表す「リテール(retail)」と技術を表す「テクノロジー(technology)」を組み合わせてきた言葉で、小売業にIT技術を導入することを意味する。つまり「小売業×IT」である。流通、在庫管理、決済といった場面でAI(人工知能)やIoTを活用し、小売業の経営課題を解決する事を主眼としている。

「SECURITY SHOW 2023」では、最新の防犯カメラやIPカメラ、感染症対策、サイ

バーセキュリティまで、社会の安全・安心を守るための製品やサービスなどを中心に紹介。

「JAPAN SHOP 2023」では、「未来を拓くデザインと技術」をテーマに、アフターコロナを見据え、新たな消費スタイルをリードする新しい商空間を展示・紹介した。ウェルビーイングやSDGsを実現するサステナブル空間、DX技術を活用した五感で体感する演出や高効率な店舗運営まで、リアルな消費行動の価値を高め、上質なホスピタリティを提供する新しい製品やサービスが集結し、紹介した。

「リテールテックJAPAN」におけるセミナー

- ARX(あいちロボットトランスフォーメーション)セミナー2023～ロボットを活用したリテールサービスを考える～
- リテールテックユーザーズフォーラム/企業レジリエンスにDXで寄与するセブン-イレブン・ジャパンの取り組み
- リテールテックユーザーズフォーラム/イオングループが目指す業態を超えたLTV最大化への挑戦
- 流通システム標準化の最新動向
- 製配販連携による持続可能な物流を実現

するフィジカルインターネット

- スマーター・リテイリング・フォーラム 2023～流通業デジタルトランスフォーメーションの潮流～

オンラインセミナー

物価高を乗り越えるための流通業の方向性

リテールテックJAPANステージ

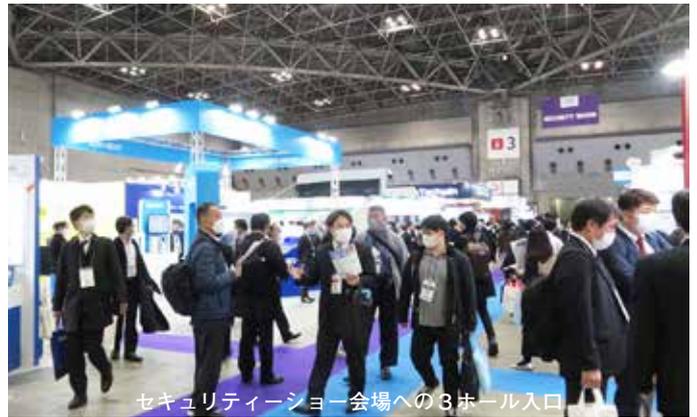
- リテール業界の最先端アプリマーケティング成功事例3選
- 無人店舗を運営したセキュアがリテール業界で今後取り組むべき事
- 【DXの土台】いまさら聞けない「従業員エンゲージメント」を解説
- 電池レスIoTタグによるデジタルトランスフォーメーションと共創
- データに支配される時代到来! Webデータ活用で可視化を図る
- リテール業界の最先端アプリマーケティング成功事例3選
- 最新事例で語る! 付加価値を作るコード決済
- 訪日5兆円市場! ?インバウンド最新動向と事例7選
- お店の売上・利益を最大化する重要指標と販促施策



リテールテック JAPAN / SECURITY SHOW 2023



各種セミナーが行われたステージ



セキュリティショー会場への3ホール入口

- Fireworkが実現する小売りDXとは？
～全米ベストスーパー選出「The Fresh Market」の顧客体験変革～
- リテール業界の最先端アプリマーケティング成功事例3選
- 従業員パフォーマンスを向上させるDX
～生産性改善の落とし穴～
- 今取り組むべき、顧客目線のOMO
～アプリでつくるCXとEX～
- SCMデータと営業活動情報の連携でリテール&CPG業界の業務改革を実現
- 導入事例から学ぶ、次世代型小売向けPLMが求められる理由とは？
- リテール業界の最先端アプリマーケティング成功事例3選
- お店の売上・利益を最大化する重要指標と販促施策
- 業務効率化と働きがい向上の同時実現で、店舗力向上DX
- 世界中で利用される
Axis CommunicationsのリテールDX

特別カンファレンス

- 危機をチャンスに変える新たな物流指針
- 「店舗DX」～ニューノーマル消費を捉え、売上最大化を作り出す価値提供とは～
- 企業に求められる現場DXとは～デスクレスワーカーの業務効率化と生産性向上～
- 加速するECシフト～OMO時代のファン作りと売上拡大の秘訣～

「セキュリティショー」におけるセミナー

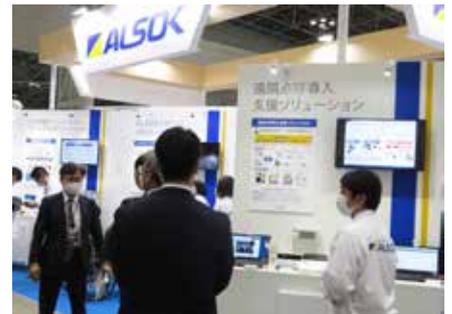
- 通園バスのセキュリティ対策
- 緊急指令！セルフレジ不正防止・レジ前万引を阻止せよ！
- 国家主体が関与・支援するサイバー攻撃の脅威
- AI 防犯カメラの現状と RBSS 認定基準化への取り組み
- ISO/IEC27001 (ISMS) 改訂、どう対応しますか？重点ポイント解説
- 第19回情報セキュリティ文化賞記念講演会
- 一人暮らしの女性の防犯対策（集合住宅の性被害防止の為に）
- 赤外線カメラを使用した異常監視
- Genetec Security Center における、最新連携顔認証システムを有効活用
- 我が家を守る CP 製品 2023
- 企業を取り巻くサイバーリスクと管理部門が取るべき備え
- 拡大傾向のサイバー攻撃からエンドポイントを守る EDR
- 人手不足を監視カメラで解消！映像システムの最適解を紹介

「セキュリティショー」への出展社

公安調査庁：公安調査庁の業務や役割、経済安全保障、国際テロリズム、サイバー攻撃の現状などについてのパネルを展示するとともに、各種資料を配布。併せて、広報動画や経済安全保障、オウム真理教問題、国際テロ情勢に関する啓発動画を放映した。(写真下)

ALSOK：ALSOKは24時間365日、監視および駆付け可能な全国ネットワークを活用し、警備を中心としたサービスを展開。あらゆる現場での課題解決に向き合う会社。

個人向けでは「屋外対応無線式IPカメラ」、高齢者等の見守りサービス「HOME ALSOK みまもりサポート」を展示。法人向けでは、小売店・飲食店向け「中型入金金機」、運送業向けの「遠隔点呼導入支援ソリューション」を展示した。



WiBASE Industrial Solutions (台湾パビリオン)

WiZAVIU C10 スマートカメラは音声およびライブ配信、画像分析などの技術と組合せ、警察機構、セキュリティなどの分野でスマートセキュリティソリューションを提案。WiZAVIU D10 AI ドライブレコーはGPS、LTEWiFi/LTE、AI 認識等の技術を合せて、WiZAVIU クラウドと統合し即時に情報をクラウドへ伝送でき、車両管理向けにDX化の解決ソリューションを提案した。



台湾パビリオン:WiBASE Industrial Solutions



公安調査庁出展ブース



リテールテック JAPAN / SECURITY SHOW2023

レッツ・コーポレーション：AI搭載カメラで車種判別、車番認識システム、4G/LTE回線伝送一体型カメラ、特殊詐欺対策商品、コロナ対策商品、リアルタイム映像伝送、ホームセキュリティ、ネットワーク防犯カメラ、グローバルシャッター採用5M(メガ)よう撃カメラセットなどを展示紹介した。グローバル5Mよう撃カメラ モニター画面にはカメラが認識した車番、車種、人検知など表示される。



グローバル5Mよう撃カメラ モニター画面にはカメラが認識した車番、車種、人検知など表示される。



Amazon：デバイス Ring Video Doorbell 4 (リング ビデオドアベル4)、Ring Indoor Cam、Ring Spotlight Cam Plus、Battery (リング スポットライトカム プラ

ス バッテリーモデル) を展示していた。外出先からも応答可能、スマートフォンにも対応 インターホン・ドアホンの代わりに、デバイス盗難補償付きとしている。機器は買い取りで、データ管理などは、サブスクリプションとなっている。

EIZO：の豊富な製品ラインナップで実現する、一歩先の監視ソリューションを展示 最大32台のIPカメラをLANケーブル・ハブだけを介して同時表示できるIPモニター/IPデコーディングボックスを展示。



超高感度ビデオカメラを展示。夜間などの低照度環境や悪天候でも鮮明な映像を映し出すため、屋外監視に最適。



CP+ (シーピープラス) 2023は、4年ぶりとなる会場イベントをパシフィコ横浜にて2023年2月23日(木・祝)～26日(日)の期間に開催された。

また、オンラインイベントは、公式ウェブサイトにて3月末日まで開催されている。
主催：一般社団法人 カメラ映像機器工業会 (CIPA)

後援：経済産業省 / 観光庁 / 神奈川県 / 横浜市 / 横浜商工会議所 / 日本貿易振興機構 (ジェトロ) (予定、順不同)

特別協賛：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー

特別協力：日本カメラ博物館 / 日本新聞博物館 / 横浜美術館 (予定、順不同)

協力：公益社団法人応用物理学会 / カメラ記者クラブ / 東京写真記者協会 / 日本営業

写真機材協会 / 一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会 / 一般財団法人日本カメラ財団 / 一般社団法人日本光学会 / 公益社団法人日本広告写真家協会 / 一般社団法人日本写真映像用品工業会 / 公益社団法人日本写真家協会 / 一般社団法人日本写真学会 / 協同組合日本写真館協会 / 公益社団法人日本写真協会 / 一般社団法人日本写真文化協会 / 一般社団法人日本電子回路工業会 / 日本フォトイメージング協会 / 一般社団法人日本望遠鏡工業会 / パシフィコ横浜 / (50音順) (予定、順不同) 出展社一覧

iFootage/King/FUJICOLOR (浅沼商会)・ATOMOS・イメージビジョン・Insta360・VANLINKS・H&Y Filters Japan・Escura Camera・エツミ・FLト



クヤマ・Angelbird・OM デジタルソリューションズ・KANI フィルター・キヤノン / キヤノンマーケティングジャパ

ン・京立電機・旭東エレクトロニクス・銀一・ケンコー・トキナー / スリック / ケンコープロフェッショナルイメージング・興和オプトロニクス・刻飯 / 川並鉄工・コシナ・サイトロンジャパン・Jiangmen Kase Optics・シグマ・Synology・Zhongshan Yueguang Intelligent Imaging Technology・SIRUI・ソニー / ソニーマーケティング・タムロン・壺坂電機・ティアック TASCAM・東京印書館・ニコン / ニコンイメージングジャパン / ニコンビジョン・ニッシンジャパン・日本写真映像用品工業会・Nextorage・パイオテック・Bi Rod (ルミカ)・ビクセン・Phottix / Loupedeck・FOTOBETTER・富士フィルム・Breakthrough Filters / RAID・マルミ光機・LUMIX (パナソニック)・レオフォトジャパン (50音順)

オンラインイベント出展社一覧
ATLI Timelapse・エプソン販売・サードウェーブ (50音順)



キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン：キヤノンが創造するカメラの未来は、人々の暮らしを豊かに彩る。キヤノンの進化を体験できるブース。



PowerShot PICK：人の顔を見つけて、シャッターを切る自動撮影カメラ。



PowerShot ZOOM：望遠に特化し、焦点距離約100mm / 約400mm / デジタルズーム約800mm相当を備える。



富士フィルム：画質と機動性のベストバランスを追求したミラーレスシステム「Xシリーズ」、新しい世界を写し出すラージフォーマットシステム「GFXシリーズ」。スマホの写真をチェックプリントする



「Instax Link シリーズ」、ハイブリッドインスタントカメラ「Instax mini Evo」。「プレミアムプリント」高画質な銀写真プリントサービスと、さらに写真をカタチにする楽しさが拡がる「WALLDECOR」



「フォトグッズ」「フォトブック・Year Album」等様々なプリント商品も紹介。撮影からプリント出力まで、トータルでサービスを提供する



ソニー/ソニーマーケティング：ソニーブースでは、デジタル一眼カメラα™、Gマスター™、ミラーレス専用設計のレンズ群、デジタルシネマカメラ



「VENICE 2」を含む映像制作用カメラ製品シリーズ Cinema Line (シネマライン)、VLOGCAMなどを体感できる展示や企画が用意された。



ケンコー・トキナー/スリック/ケンコープロフェッショナルイメージング：UHF コンパクトワイヤレスマイクシステム「WMicS2」を参考出品。



Insta360：簡単手軽に360度撮影&編集を行えるポケットサイズのウェアラブルカメラから、11K撮影できるプロフェッショナル向けのカメラまで。



タムロン：「祭り」をテーマに、タムロンの国内生産工場所在となる「青森」にフォーカスし、ねぶた祭りの熱狂を再現したブースデザインとした。



LUMIX (パナソニック)：LUMIX ブースのテーマは、「NEXT PHASE WITH LUMIX」。4K120p 新たな時間表現を可能とするマイクロフォーサーズ一眼カメラ GH6、像面位相差 AF と強力な手ブレ補正を搭載し、さらなるアグレッシブな撮影をサポートするフルサイズ一眼カメラ S5 IIなどを展示。



ニコン/ニコンイメージングジャパン/ニコンビジョン：ニコンは会場でのブース出展と、オンライン出展でのステージオンライン配信を。フラッグシップミラーレスカメラ「Z 9」やミラーレスとニコンの伝統的なデザインの融合により誕生した「Z fc」、日常のVlogや様々な動画撮影に適した「Z 30」、新製品が次々と登場する「NIKKOR Z レンズ」の魅力など、Zマウントシステムのラインナップ。

